平成25年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年８月７日

上場会社名　　芙蓉総合リース株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　8424　　ＵＲＬ　http://www.fgl.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役　　（氏名）佐藤　隆
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役　　（氏名）米田　俊三　　ＴＥＬ　03-5275-8800

四半期報告書提出予定日　　平成24年８月10日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第１四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第１四半期	115,298	2.8	7,532	△2.6	8,691	△7.2	6,565	24.1
24年３月期第１四半期	112,139	10.5	7,737	△1.3	9,361	9.4	5,291	9.6

（注）包括利益　25年３月期第１四半期　7,041百万円（20.6%）　24年３月期第１四半期　5,836百万円（21.8%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第１四半期	217.47	215.94
24年３月期第１四半期	175.35	174.34

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年３月期第１四半期	1,686,129	150,605	7.9	4,420.51
24年３月期	1,668,631	144,773	7.7	4,243.99

（参考）自己資本　25年３月期第１四半期　133,461百万円　24年３月期　128,087百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	33.00	－	33.00	66.00
25年３月期	－				
25年３月期（予想）		33.00	－	33.00	66.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	210,000	△1.7	13,000	△12.7	13,500	△21.2	9,000	△3.8	298.20
通期	420,000	△0.4	25,000	△12.8	26,000	△19.0	15,000	△9.0	497.00

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規　ー社　（社名）ー、除外　1社　（社名）日本抵当証券株式会社

（注）詳細は、添付資料Ｐ．３「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：有

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：有

④　修正再表示　：無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の５に該当するものであります。詳細は、添付資料Ｐ．３「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期１Ｑ	30,287,810株	24年３月期	30,287,810株
②　期末自己株式数	25年３月期１Ｑ	96,437株	24年３月期	106,937株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期１Ｑ	30,190,963株	24年３月期１Ｑ	30,176,765株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表レビューの手続きは終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料はＴＤｎｅｔで同日開示しております。

〔添付資料の目次〕

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… P. 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… P. 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… P. 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… P. 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… P. 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… P. 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… P. 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… P. 3
３．四半期連結財務諸表 …… P. 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… P. 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… P. 7
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… P. 7
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… P. 8
（３）継続企業の前提に関する注記 …… P. 9
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… P. 9
（５）セグメント情報等 …… P. 9
（６）重要な後発事象 …… P. 10
４．補足情報 …… P. 11
（１）契約実行高 …… P. 11
（２）営業資産残高 …… P. 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期における我が国経済は、海外経済の減速、円高、デフレ等の影響から依然として厳しい状況にあるものの、東日本大震災の復興需要やエコカー補助金等の政策効果もあり、緩やかに回復しております。

業界全体のリース取扱高（社団法人リース事業協会統計）は、当第１四半期累計で前年同期比9.1％増となり、前年同月を上回る堅調な動きが続いております。

このような状況の下、当社グループでは、「2011年度～2013年度中期経営計画」の２年目を迎え、中期経営計画に掲げる経営目標を着実に達成し、３年後に目指す会社像　『お客様に選ばれるＦＧＬ！』　を実現するため、「事業戦略」「経営戦略」への取り組みを進めてまいりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の契約実行高は前年同期比25.3％増加の1,388億７千１百万円となり、当第１四半期連結会計期間末の営業資産残高（割賦未実現利益控除後）は前連結会計年度末比229億６百万円（1.6％）増加して１兆4,638億３千９百万円となりました。

損益面では、売上高は前年同期比2.8％増加の1,152億９千８百万円、営業利益は前年同期比2.6％減少の75億３千２百万円、経常利益は前年同期比7.2％減少の86億９千１百万円、四半期純利益は前年同期比24.1％増加の65億６千５百万円となりました。

（セグメントの業績）

当第１四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は次のとおりであります。なお、各セグメントにおける売上高については「外部顧客に対する売上高」の金額、セグメント利益については報告セグメントの金額を記載しております。

〔リース及び割賦〕

リース及び割賦の契約実行高は1,235億５千１百万円と前年同期比22.4％増加し、営業資産残高は前連結会計年度末比1.9％増加して１兆1,864億３千３百万円となりました。リース及び割賦の売上高は前年同期比2.7％増加して1,111億３百万円となり、セグメント利益は前年同期比2.7％減少して67億６千５百万円となりました。

〔営業貸付〕

営業貸付の契約実行高は153億１千９百万円と前年同期比64.3％増加し、営業資産残高は前連結会計年度末比0.4％増加して2,705億６千９百万円となりました。営業貸付の売上高は前年同期比1.0％増加して18億９千５百万円となり、セグメント利益は前年同期比15.1％増加して14億６千９百万円となりました。

〔その他〕

その他の営業資産残高は前連結会計年度末比1.2％減少して68億３千６百万円となりました。その他の売上高は前年同期比9.4％増加して22億９千９百万円となり、セグメント利益は前年同期比5.4％増加して12億１千７百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の営業資産残高は、前連結会計年度末比1.6％増加の１兆4,638億３千９百万円となり、総資産は前連結会計年度末比1.0％増加の１兆6,861億２千９百万円となりました。また、有利子負債残高は、前連結会計年度末比1.6％増加の１兆4,248億１千８百万円となりました。

株主資本合計は、利益剰余金の増加により前連結会計年度末比4.5％増加の1,285億９千８百万円となり、当第１四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比58億３千２百万円（4.0％）増加して1,506億５百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の第２四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成24年５月10日に公表いたしました数値からの変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度において連結子会社であった日本抵当証券㈱は、当第１四半期連結会計期間において当社が吸収合併したため、連結の範囲から除外しております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した社用資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、当第１四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,950	45,866
割賦債権	88,343	99,366
リース債権及びリース投資資産	907,711	916,900
営業貸付金	237,558	237,984
その他の営業貸付債権	30,520	31,701
営業投資有価証券	6,917	6,836
その他の営業資産	969	925
賃貸料等未収入金	27,025	25,050
繰延税金資産	3,494	3,472
その他	40,101	40,649
貸倒引当金	△8,245	△7,513
流動資産合計	1,378,348	1,401,239
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	169,403	171,276
賃貸資産前渡金	224	217
賃貸資産合計	169,628	171,494
社用資産		
社用資産	1,367	1,286
社用資産合計	1,367	1,286
有形固定資産合計	170,996	172,780
無形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	979	880
賃貸資産合計	979	880
その他の無形固定資産		
のれん	7,133	6,836
その他	2,310	2,207
その他の無形固定資産合計	9,444	9,044
無形固定資産合計	10,423	9,924
投資その他の資産		
投資有価証券	47,285	47,224
破産更生債権等	6,221	4,999
前払年金費用	889	873
繰延税金資産	535	565
その他	54,230	48,822
貸倒引当金	△298	△300
投資その他の資産合計	108,863	102,184
固定資産合計	290,282	284,889
資産合計	1,668,631	1,686,129

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,523	38,616
短期借入金	350,519	338,131
1年内返済予定の長期借入金	122,847	126,192
コマーシャル・ペーパー	371,700	432,700
債権流動化に伴う支払債務	34,500	34,500
1年内支払予定の債権流動化に伴う長期支払債務	40,134	35,519
リース債務	170,320	166,823
未払法人税等	5,767	1,445
繰延税金負債	15	16
割賦未実現利益	1,894	1,991
賞与引当金	1,452	752
役員賞与引当金	115	29
未経過リース料引当金	10	8
債務保証損失引当金	67	66
その他	16,439	17,830
流動負債合計	1,161,307	1,194,624
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	251,656	237,465
債権流動化に伴う長期支払債務	40,302	33,100
リース債務	429	386
繰延税金負債	3,127	3,155
退職給付引当金	636	602
役員退職慰労引当金	126	115
メンテナンス引当金	469	478
債務保証損失引当金	1,243	1,203
資産除去債務	212	213
その他	44,347	44,178
固定負債合計	362,550	340,899
負債合計	1,523,858	1,535,523

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,532	10,532
資本剰余金	10,416	10,416
利益剰余金	102,353	107,816
自己株式	△185	△167
株主資本合計	123,117	128,598
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,512	6,134
繰延ヘッジ損益	90	△24
為替換算調整勘定	△1,632	△1,246
その他の包括利益累計額合計	4,969	4,863
新株予約権	448	430
少数株主持分	16,237	16,714
純資産合計	144,773	150,605
負債純資産合計	1,668,631	1,686,129

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	112,139	115,298
売上原価	98,521	101,894
売上総利益	13,618	13,404
販売費及び一般管理費	5,880	5,871
営業利益	7,737	7,532
営業外収益		
受取利息	48	60
受取配当金	304	275
匿名組合投資利益	29	189
負ののれん償却額	194	0
持分法による投資利益	107	148
償却債権取立益	33	68
貸倒引当金戻入額	628	576
債務保証損失引当金戻入額	245	40
その他	167	32
営業外収益合計	1,758	1,394
営業外費用		
支払利息	125	109
その他	9	126
営業外費用合計	134	235
経常利益	9,361	8,691
特別利益		
投資有価証券売却益	0	－
資産除去債務戻入額	－	15
特別利益合計	0	15
特別損失		
投資有価証券売却損	0	－
投資有価証券評価損	52	9
固定資産処分損	0	0
その他	3	－
特別損失合計	56	9
税金等調整前四半期純利益	9,305	8,697
法人税、住民税及び事業税	2,530	1,457
法人税等調整額	986	92
法人税等合計	3,517	1,549
少数株主損益調整前四半期純利益	5,788	7,147
少数株主利益	497	582
四半期純利益	5,291	6,565

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	5,788	7,147
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△182	△376
繰延ヘッジ損益	120	△114
為替換算調整勘定	99	385
持分法適用会社に対する持分相当額	10	△0
その他の包括利益合計	48	△106
四半期包括利益	5,836	7,041
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,339	6,458
少数株主に係る四半期包括利益	496	582

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	リース及び割賦	営業貸付	その他	合計
売上高				
外部顧客に対する売上高	108,161	1,876	2,102	112,139
セグメント間の内部売上高又は振替高	76	98	103	279
計	108,237	1,975	2,206	112,419
セグメント利益	6,950	1,276	1,154	9,382

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	9,382
セグメント間取引消去	△279
全社費用（注）	△1,365
四半期連結損益計算書の営業利益	7,737

（注）全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）
該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）
重要な変動はありません。

（重要な負ののれん発生益）
重要な負ののれん発生益はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	リース及び割賦	営業貸付	その他	合計
売上高				
外部顧客に対する売上高	111,103	1,895	2,299	115,298
セグメント間の内部売上高又は振替高	34	89	118	241
計	111,138	1,984	2,417	115,540
セグメント利益	6,765	1,469	1,217	9,452

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	9,452
セグメント間取引消去	△241
全社費用（注）	△1,678
四半期連結損益計算書の営業利益	7,532

（注）全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

重要な変動はありません。

（重要な負ののれん発生益）

重要な負ののれん発生益はありません。

（６）重要な後発事象

社債の発行

当社は、以下の条件で普通社債を発行いたしました。

(1) 銘柄　　芙蓉総合リース株式会社第３回無担保社債
(2) 発行総額　　20,000百万円
(3) 発行年月日　　平成24年７月20日
(4) 発行価格　　各社債の金額100円につき金100円
(5) 利率　　年0.44％
(6) 償還期限　　平成27年７月17日
(7) 資金使途　　設備資金に充当

４．補足情報

（１）契約実行高

セグメントの名称		前第１四半期連結累計期間（平成24年３月期第１四半期）		当第１四半期連結累計期間（平成25年３月期第１四半期）		対前年同期増減	
		契約実行高（百万円）	構成比（%）	契約実行高（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	増減率（%）
リース及び割賦	ファイナンス・リース	73,180	66.0	91,600	66.0	18,420	25.2
	オペレーティング・リース	17,261	15.6	10,303	7.4	△6,957	△40.3
	リース計	90,441	81.6	101,904	73.4	11,462	12.7
	割賦	10,526	9.5	21,647	15.6	11,120	105.6
	リース及び割賦計	100,968	91.1	123,551	89.0	22,583	22.4
営業貸付		9,324	8.4	15,319	11.0	5,994	64.3
その他		500	0.5	－	－	△500	－
合計		110,793	100.0	138,871	100.0	28,078	25.3

（注）１．オペレーティング・リースは、賃貸物件の取得価額を記載しております。なお、再リース取引の実行額は含んでおりません。

２．リースについては、当第１四半期連結累計期間に取得した賃貸用資産の購入金額、割賦については、実行時の割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

（２）営業資産残高

セグメントの名称		前連結会計年度末（平成24年３月期末）		当第１四半期連結会計期間末（平成25年３月期第１四半期）		対前連結会計年度末比増減	
		期末残高（百万円）	構成比（%）	期末残高（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	増減率（%）
リース及び割賦	ファイナンス・リース	907,711	63.0	916,900	62.6	9,188	1.0
	オペレーティング・リース	170,382	11.8	172,156	11.8	1,774	1.0
	リース計	1,078,094	74.8	1,089,057	74.4	10,962	1.0
	割賦	86,449	6.0	97,375	6.6	10,925	12.6
	リース及び割賦計	1,164,544	80.8	1,186,433	81.0	21,888	1.9
営業貸付		269,471	18.7	270,569	18.5	1,098	0.4
その他		6,917	0.5	6,836	0.5	△80	△1.2
合計		1,440,933	100.0	1,463,839	100.0	22,906	1.6

（注）１．割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

２．営業貸付に係る資産残高には、「投資その他の資産」の「その他」で表示されている関係会社長期貸付金の残高が含まれております。

前連結会計年度末　1,392 百万円

当第１四半期連結会計期間末　883 百万円